

# 授業概要

分野	学科目	1年前期		90分講義 15回 (試験を含む)
専門基礎分野	体の機能と疾病Ⅱ	30時間	1単位	
授業科目		講師		
消化機能と疾病		専任教員(実務経験者)、医師		

科目目標	1. 食物を取り入れ生体を栄養するしくみがわかる。 2. 消化器疾患について病態・検査・治療を理解する。
------	---

	回数	項目	内容
科目内容	1	食物を取り入れ生体を栄養する	1. 食行動 1) 食欲 2) 食物を口まで運ぶ 3) 食べることの認知ができる 4) 口の準備 5) 食物をかみ砕く(咀嚼) 6) 食物を飲み込む(嚥下)
	2		2. 口・咽頭・食道の構造と機能
	3		1) 舌・歯列 2) 唾液腺 3) 口腔の運動と感覚 4) 咀嚼と運動 5) 嚥下
	4		3. 食道の構造と機能
	5		1) 食道の形状・壁の構造 2) 食道の蠕動運動 3) 食道の血管系
	6		4. 胃の構造と機能
	7		1) 胃の形状・胃壁の構造 2) 胃の機能と運動 3) 胃液の分泌調節 5) 胃の血管系
	8	5. 小腸・大腸の構造と機能	1) 十二指腸・空腸・回腸形状・壁の構造 2) 盲腸・結腸の形状と壁の構造 3) 腸管運動
	9	4) 小腸の血管系 5) 栄養素の消化と吸収	6. 直腸・肛門の機能
	10	1) 直腸・肛門の構造 2) 直腸・肛門の血管系・神経系 3) 排便のしくみ	7. 肝臓・胆道・胆嚢の構造と機能
	11	1) 肝臓の構造 2) 門脈・肝動脈 3) 代謝機能 4) 解毒・排泄機能 5) 胆汁の産生	6) 胆汁の排泄経路・膵管との関係
	12	9. 膵臓の構造と機能	1) 膵臓の構造 2) 膵内・外分泌
	13	10. 腹膜と腸間膜	11. 症状とその病態生理
	14	1) 嚥下困難 2) 吐きけ・嘔吐 3) 腹痛 4) 吐血・下血 5) 便秘・下痢 6) 腹部膨満 8) 黄疸 9) 門脈圧亢進症状	8. 食道静脈瘤、胃潰瘍
	15	9. 潰瘍性大腸炎、大腸がん	10. 胆石、肝炎・肝硬変
	11. 食道がん、胃がんの手術療法	12. 直腸がんの手術療法、イレウスの治療	
	13. 膵臓癌の手術療法、肝移植	14. まとめ	
	15. 試験	15. 試験およびまとめ	

【授業形態】  
講義

【評価方法】  
筆記試験、課題、出席状況

【テキスト】  
 系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 医学書院  
 消化器: 系統看護学講座 成人看護学5 消化器 医学書院□  
 系統看護学講座 臨床外科看護各論 医学書院  
 系統看護学講座 臨床外科看護総論 医学書院  
 病気がみえる①消化器 メディックメディア出版